

|       |   |
|-------|---|
| 工場等番号 | ※ |
|-------|---|

平成22年 6月 3日

愛知県知事 殿

住 所 名古屋市東区東新町1番地  
 提出者 郵便番号 461-8680  
 氏 名 中部電力株式会社  
 代表取締役社長  
 社長執行役員 三田 敏雄 印  
 (名称及び代表者氏名)

地球温暖化対策実施状況書提出書

県民の生活環境の保全等に関する条例第74条第1項の規定により、地球温暖化対策実施状況書を提出します。

|              |                   |   |
|--------------|-------------------|---|
| 工場又は事業場の名称   |                   | 中部電力株式会社 変圧器リサイクルセンター   |
| 工場又は事業場の所在地  |                   | 〒490-1446<br>愛知県海部郡飛島村東浜三丁目5番地  |
| 業<br>種<br>等  | 業種                | 廃棄物処理業  |
|              | 業務部門における建築物の主たる用途 | <input type="checkbox"/> 事務所、 <input type="checkbox"/> 百貨店、 <input type="checkbox"/> その他の各種商品小売業、<br><input type="checkbox"/> その他の卸・小売業、 <input type="checkbox"/> 飲食店、 <input type="checkbox"/> ホテル・旅館等、<br><input type="checkbox"/> 学校、 <input type="checkbox"/> 病院・医療施設等、 <input type="checkbox"/> その他のサービス業等 |
| 事業の概要        |                   | 低濃度PCB含有柱上変圧器の解体および洗浄処理施設   |
| 地球温暖化対策実施状況書 |                   | 別添のとおり。   |
| 実施状況書の担当部署   |                   | 名称 変圧器リサイクルセンター   |
|              |                   | 連絡先 電話番号 0567-74-6990<br>(ファクシミリ番号 0567-74-6991 )<br>(メールアドレス )   |

- 備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。  
 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 3 氏名（法人にあっては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができる。

## 1 地球温暖化の対策の推進に関する方針及び推進体制

### (1) 地球温暖化の対策の推進に関する方針

#### 中部電力グループ環境宣言

|        |   |
|--------|---|
| 環境理念   | 私たちはエネルギー産業に携わるものとして、自ら律して行動するとともに地域や世界と連携しながら地球環境の保全に努めます。   |
| 環境ビジョン | 中部電力グループは地球環境の保全をとおして「持続的発展が可能な地域づくり」に貢献します。<br>～環境文化を共有できる企業グループへの変革～<br>指針 1. 資源を有効に活用します<br>指針 2. 環境への負荷を低減します<br>指針 3. 環境管理レベルを向上します<br>指針 4. 環境についてコミュニケーションを深め地域や世界との強化連携をします |

#### 変圧器リサイクルセンター（環境部） 環境方針

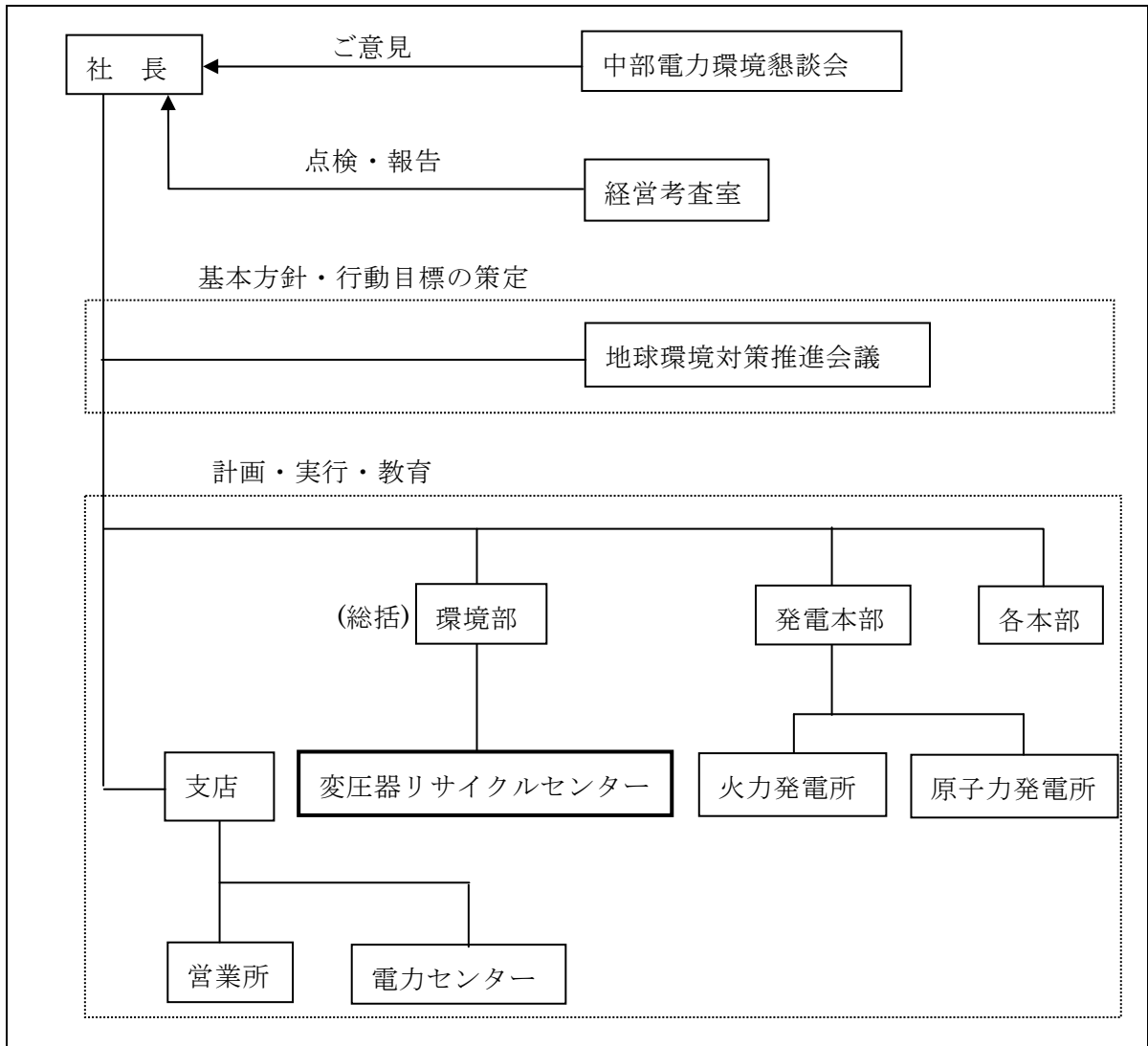
われわれ変圧器リサイクルセンター所員（環境部員）は環境法令およびその他要求事項を順守し「中部電力グループ環境宣言」に基づき行動します。

#### 変圧器リサイクルセンター（環境部） 環境目的

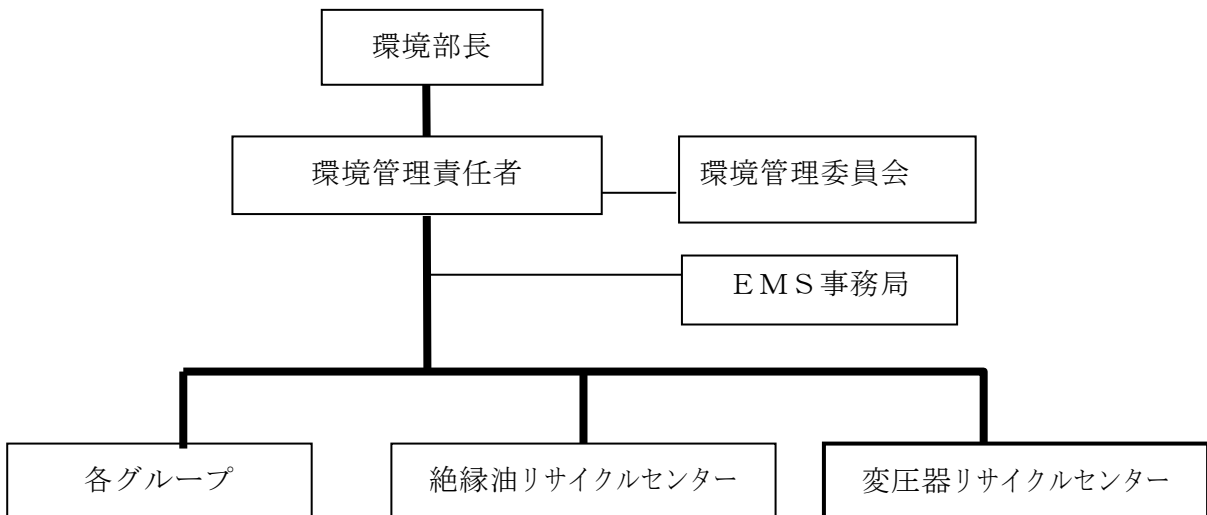
- ・地球温暖化問題への戦略的取組み
- ・CO<sub>2</sub>削減に向けた取組み
- ・CO<sub>2</sub>クレジットの確実な獲得
- ・PCB無害化処理の推進
- ・新規電源開発への適切な対応
- ・環境規制への適切な対応
- ・ゼロエミッションの推進
- ・環境経営の徹底
- ・環境に配慮した行動が自発的にできる人材の育成
- ・双方向コミュニケーションの強化
- ・従来の枠組みを超えた幅広い人々と連携し、ともに行動強化

(2) 地球温暖化の対策の推進体制

中部電力（全社）の推進体制



変圧器リサイクルセンターの推進体制（環境管理体制）



## 2 温室効果ガスの排出の状況

| 排出活動                           | 活動量    | 単位   | 温室効果ガスの種類       | 排出係数  | 温室効果ガスの排出量           |
|--------------------------------|--------|------|-----------------|-------|----------------------|
|                                |        |      |                 |       | (t-CO <sub>2</sub> ) |
| 電気事業者から供給された電気の使用<br>(一般電気事業者) | 16,587 | 千kWh | CO <sub>2</sub> | 0.424 | 7032.9               |
| 他人から供給された熱の使用<br>(産業用蒸気)       | 41,601 | GJ   | CO <sub>2</sub> | 0.060 | 2496.1               |
|                                |        |      |                 |       |                      |
|                                |        |      |                 |       |                      |
|                                |        |      |                 |       |                      |
|                                |        |      |                 |       |                      |
|                                |        |      |                 |       |                      |
|                                |        |      |                 |       |                      |
| 合計                             |        |      |                 |       | 9529.0               |

|                            | CO <sub>2</sub> | CH <sub>4</sub> | N <sub>2</sub> O | HFC | PFC | SF <sub>6</sub> | 合計     |
|----------------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----|-----|-----------------|--------|
| 排出量<br>(tCO <sub>2</sub> ) | 9529.0          |                 |                  |     |     |                 | 9529.0 |

- (注) 1 当該年度における排出量を記載してください。  
 2 それぞれのガスごとに CO<sub>2</sub> に換算した量を記載してください。  
 3 温室効果ガス排出量は、小数第1位まで記載してください。(小数第2位を四捨五入)

### 3 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況

※ 総排出量の抑制目標の場合

| 抑制<br>目標 | 基準年度の総排出量       |   | 目標年度の総排出量       |                                   | 削減率<br><br>% |
|----------|-----------------|---|-----------------|-----------------------------------|--------------|
|          | (基準年度)<br>平成 年度 | (総排出量)<br><br>t-CO <sub>2</sub>                           | (目標年度)<br>平成 年度 | (目標総排出量)<br><br>t-CO <sub>2</sub> |              |
| 排出<br>状況 | 当該年度の総排出量       |   | 達成状況とその主な要因     |                                   |              |
|          | (当該年度)<br>平成 年度 | (総排出量)<br><br>t-CO <sub>2</sub><br><br>(基準年度削減率)<br><br>% |                 |                                   |              |

※ 原単位当たり排出量の抑制目標の場合

| 抑制<br>目標 | 原単位の指標                             | 基準年度の   |  | 目標年度の              |                         | 削減率<br><br>3% |
|----------|------------------------------------|---|--|--------------------|-------------------------|---------------|
|          | 解体重量 1 t<br>当たり                    | (基準年度)<br>平成 20 年度  | (原単位当たり排出量)<br>1. 7 1 9  | (目標年度)<br>平成 23 年度 | (原単位当たり排出量)<br>1. 6 6 7 |               |
| 排出<br>状況 | 当該年度の原単位当たり排出量(t-CO <sub>2</sub> ) |   | 達成状況とその主な要因  |                    |                         |               |
|          | (当該年度)<br>平成 2 1 年度                | (原単位当たり排出量)<br>解体重量 1 t 当たり<br>0. 8 2 3<br><br>(基準年度削減率)<br>5 2 % | <p>原単位当たりの排出量は基準年度から 5 2 % の大幅な削減となった。</p> <p>これは、総排出量は若干増加したものの、原単位の指標となる変圧器の解体重量が基準年度と比べ約 2 倍となり、設備の作業効率が大幅に向上したことによる。</p> |                    |                         |               |

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

##### (1) 温室効果ガスの排出抑制に係る措置の実施状況

| 措置の内容  | 取組目標 |
|--|------|
| 1 省エネルギー推進会議と省エネパトロールを実施し、身近な省エネ対策について次のとおり実施した。<br>・各室の常時消灯しても問題ない部屋について、不必要な照明はこまめに消灯するよう徹底した。<br>・各部屋の冷房温度28℃、暖房温度20℃を徹底した。<br>・通路など照明を常時点灯させる場所について、照度が十分確保できる場合は不要な照明器具を撤去し、照明用電力を削減した。<br>2 トラブル防止対策として実施した設備改造により、異常停止が大幅に減少し、事業場の操業効率を前年度より大幅に向上させた。 |      |

##### (2) その他地球温暖化対策に係る措置の実施状況

|  |
|--|
| ・従業員の環境意識を高めるため、変圧器リサイクルセンター（環境部）の環境管理体制のもと所員および委託先従業員への環境教育を実施した。 |
|--|

#### 5 その他必要と認める事項

##### (1) 当該年度における燃料、熱及び電気の使用量（原油換算）

| 当該年度   | 燃料、熱及び電気の使用量(原油換算) |
|--------|--------------------|
| 平成21年度 | 5, 239kl           |

(注) 算出表の添付は必要ありません。

##### (2) その他

(※ 温室効果ガスの排出量の算定に当たって、独自の排出係数を用いた場合は、その根拠資料を添付してください。)